

地域における環境学習推進事業

「平成30年度かがわ省エネ・3Rスクール」講座の様子

日時：平成30年9月10日～平成31年3月9日（全5回）

場所：サンポートホール高松、香川県庁、イオンモール綾川

県では、持続可能な社会の実現のため、省エネや3Rなどの日常生活に関わる分野で、地域のなかで率先して活動に取り組もうと考える方に向けた「かがわ省エネ・3Rスクール」を昨年度に引き続き開講しました。

本年度のスクールは、省エネルギーをテーマに、講義や実技をとおして持続可能な社会づくりにおける考え方を学び、ESDの視点をもって省エネルギーを地域の人にわかりやすく伝え、推進することのできる人材の育成を目標に、平成30年9月から平成31年3月までの間に計5回の講座を開催しました。

第1回



澁澤寿一氏による「持続可能な社会づくりに向けて」と題した開講記念講演を行い、続いて中平徹也氏から省エネをテーマとした本年度のスクールの目標について説明を受け、受講者で共有しました。

第2回



香川県家電流通協議会会員企業から「省エネ家電の基礎知識～照明から学ぶ～」と題した講義を受けた後、中平徹也氏により、省エネ照明の伝え方をグループワークで検討しました。

第3回



（一財）省エネルギーセンターから講師を迎え「家庭における省エネ、節電の進め方」と題した講義を受けた後、照明・冷蔵庫・エアコンのグループに分かれて実践講座の企画を検討しました。

第4回



照明・冷蔵庫・エアコンの各グループに分かれて実践講座の企画書を作成し、当日の準備物や役割分担など、一般消費者にわかりやすく省エネ家電を伝える方法について検討しました。

第5回



イオンモール綾川に協力をいただき、1階グリーンコートで実践講座を実施しました。会場には多くの親子連れが立ち寄り、手回し発電機や照明器具、パネル等を用いたエコな家電の使い方や最新家電の省エネ効果についての説明を熱心に聞いてもらえました。

実践講座後の振り返りでは、イベントの感想や省エネを推進するためのポイントについて意見交換を行い、本年度のスクールを閉講しました。

本年度のスクールでは、専門的な知識に加え、相手に伝える「伝達力」の重要性を学びました。今後、各地区で開催される環境学習講座等でスクール修了生が活躍できるよう県が支援していきます。